日本関税協会東京支部・東京通関業会 共催

EPA活用実務セミナー

原産地申告・確認の実例から学ぶ

EPA を「理解する」から「活用する」へ。

東京税関原産地部門職員が解説するEPA原産地セミナー

EPA（経済連携協定）の活用は、関税負担の軽減や海外展開における競争力強化につながります。

本セミナーでは、東京税関原産地部門職員を講師に迎え、 EPA活用事例を中心に、 原産品判定の考え方や申告時の留意事項など、 実務に直結するポイントについて解説します。

また、EPA関税認定アドバイザーによる支援事例の紹介や、 関東経済産業局による中小企業向け海外展開支援施策等の紹介に加え、東京税関AEO部門職員によるAEO制度の紹介も行い、EPA活用や海外展開に役立つ幅広い情報をお届けします。

EPAの利用を検討されている方はもちろん、 既に利用されている方にとっても、 実務知識の向上や情報収集の絶好の機会です。 ぜひご参加ください。

POINT 1

東京税関原産地部門職員による
EPA 活用事例を中心とした実務解説

原産品判定の考え方や申告時の留意事項など、 EPA 活用の実務ポイントを分かりやすく解説します。

POINT 2

EPA 関税認定アドバイザーによる
支援事例紹介

EPA 活用支援の実例を通じて、実務上のポイントをご紹介します。

POINT 3

関東経済産業局による
中小企業海外展開支援施策等の紹介

海外展開や輸出促進に活用できる各種支援施策をご紹介します。

このような方におすすめです

- EPA を活用した輸出入業務に携わる方
- 原産品判定や原産品申告の実務を担当されている方
- EPA 活用事例や支援事例について知りたい方
- EPA の利用をこれから検討されている方
- 海外展開や輸出促進に関心のある企業・団体の方

開催概要

日時	2026 年 12 月 4 日（金）13:30～15:45
開催方法	Zoom ウェビナーによるオンライン開催
参加費	無料
定員	《会員限定》400 名 （日本関税協会東京支部 200 名・東京通関業会 200 名）
主催	日本関税協会東京支部、東京通関業会

プログラム

① **東京税関原産地部門職員**
EPA 活用事例を中心とした実務解説

② **EPA 関税認定アドバイザー**
支援事例紹介

③ **関東経済産業局**
中小企業海外展開支援施策等の紹介

④ **東京税関 AEO 部門職員**
AEO 制度の紹介

参加申込受付中

参加をご希望の方は、下記リンク先にアクセスのうえ参加登録をお願いいたします。

▶ お申し込みはこちら

申込受付締切：2026 年 11 月 20 日（金）17:00

注意事項

- 申込受付締切は 2026 年 11 月 20 日（金）17:00 までとなります。
- 定員となり次第、受付を終了します。
- 参加登録いただいた方には、申込受付終了後、事務局から接続先及び説明資料の URL をメールにてご案内します。

EPA の活用は、正しい理解と実践から。

税関による実務解説に加え、
EPA 関税認定アドバイザーによる支援事例や、
関東経済産業局による海外展開支援施策等をご紹介します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【Zoomご利用について】

- Zoomアプリをお持ちでない方は、事前にZoomをインストールすることが必要です。なお、お申し込みされたメールアドレスでZoomアカウントをお持ちの場合には、ブラウザからご視聴が可能ですので、アプリのインストールは不要です。
- ブラウザ参加の場合には一部機能がご利用できない場合がございますので予めご理解ください。
- Zoomアプリを使用する際は、必ず最新バージョンであることを確認の上ご利用ください。
- 登録されたメールアドレス以外での受講はできません。登録以外のメールアドレスへ「招待状」の送付をご希望される場合は、事前にご連絡ください。
- １台の端末で複数名が視聴することはご遠慮願います。（プロジェクターで投影して聴講する行為等）
- 研修内容の録画・録音は固くお断りいたします。
- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元のPCなどの設定や通信環境が受信の状況に影響いたしますので、お申込前にご確認をお願いいたします。